

【児童・地域の実態】

- ・コロナ禍で制約が多い中、明るく元気に、好きなことに一生懸命取り組み、学校が楽しいと感じている子が多い。
- ・「いじめ防止」への意識が児童の中に高まってきた中、固定されがちな人間関係の中でも、行動につなげることを大切にしている。
- ・自治会がよく組織され、子どもの幸せを願い、学校の教育活動に協力的である。個々の家庭を理解し、学校が共に歩むことが求められる。

【学校の教育課題】

- 自らの夢に向かって
自信をもってやりぬく子の育成
- 自己肯定感、自信と誇りの醸成
 - ・社会に出るまでに「できる」という充実感、自信、「自分の得意を伸ばす」ことにより自分・地域への誇りにつながる活動の積み上げ
 - 他者への思いやり、共に生きる人間関係
 - ・他者を大切にできる豊かな心、共に認め合う動きをつくる姿勢
 - 確かな学力の定着
 - ・不確実な将来に生きて働く基礎的・基本的な内容の確実な習得と思考、判断、表現を通してそれらを活用する力

【市の方針と重点】

【岐阜市教育大綱 ～基本方針～】
学校・家庭・地域の誰もが、生命の尊厳を理解し、互いに心を開く対話を重ね、一人ひとりが価値ある大切な存在として互いに認め合う教育を推進する。

【第4期岐阜市教育振興基本計画】
希望あふれる未来を自ら拓く力を育む教育

自分の夢をもち 仲間の夢を応援できる子

重点項目



タブレット端末を利用した授業や家庭学習の実践

教育DX・スタディサプリ・ロイロノート等の

有効活用、「自分の得意を伸ばす」

個別の状況に対応しつつ、思考力・判断力・表現力を高める対話的活動を位置づけた授業の実践

生命の尊厳

人権の尊重を基盤にした、他者の存在を意識し大切にできる、いじめ防止の実践
生活のめあてを軸にする児童会・学級での取組

「ここタン」を活用し、笑顔あふれる学校
スマート連絡帳を活用した健康増進
学級遊びや縦割り活動など、集団の意識を高める取組を通じた、たくましい心と体づくりの実践
災害、交通事故、食物アレルギーなど安全安心にかかわる理解、危機管理にむけた行事及び日常指導の充実

今年度の重点

- ・脳トレから教育「DX」（スタディサプリ・タブレットの活用）、ここタン等の活用。夢実現へ向け「自分の得意を伸ばす」。
- ・「生命への尊厳」を深める学び（生き方の探求学習）について、教科、道徳、特活、総合的な学習などと関連付けながら具体化し、自分を大切にし、そして他者も尊重する「思いやる子」を育成。
- ・ぎふMIRAI'sを基に、梅林・岐阜のことを理解するとともに、ふるさとを「愛する思い」を醸成。

取り組み基盤

地域とともにある学校！

家庭・地域とつながり
その教育力を大切にします

教職員が元気で笑顔！

働き方改革の中
全職員の健康・資質向上をめざします

地域の教育資源とつながる教育活動の推進

学校の教育活動の戦略的な公開・広報

コミュニティ・スクールの意図的・計画的なかわり

教育DX・タブレットの有効活用

働き方改革を進め「笑顔で子どもの前に立つ」意識の徹底

同僚性を高める全職員の意識、資質向上

学校の教育資源

【地域の小・中、幼保の連携】

幼保・小・中学校や各機関との密接な連携

【家庭との連携】

コミスク・子育てに頑張る保護者との連携

【地域との連携】

地域人材、諸機関との協働と有効な活用

【コミュニティ・スクールとして】 梅林小学校運営協議会・学校支援推進委員会

地域・社会貢献ができる人材、社会形成能力の育成を視点に、地域と学校の協働の在り方を模索しつつ、学校機能を有効に果たす